



令和5年度 東京都北区立堀船中学校

# 堀船中だより

心身ともに健康にして、国際的視野に立って社会に貢献し、自立した人を育成する。

教育目標

自ら学び 自ら考え 自ら行動できる生徒

令和5年12月 特別号

校長 阿久津 光生

〒114-0002

東京都北区王子5-2-8

Tel 03-3911-8817

## 《祝 比べて読もう新聞コンクール 学校賞を受賞しました。おめでとうございます!》

令和5年度 第11回「比べて読もう新聞コンクール」応募総数6,830点の中で、堀中生3名が入賞する快挙を果たしました。

2年生 河野さん 東京新聞賞 受賞

「福島第一原発の処理水海洋放出について」

3年生 牟田さん 優秀賞 受賞

「私たちの生活と電力～『原子力』ってどうなるの?」

1年生 前川さん 奨励賞 受賞

「人工知能と私たちの暮らし」

また、中学校12校中の1校に授与される『学校賞』についても、見事堀船中が受賞しました。本当におめでとうございます。

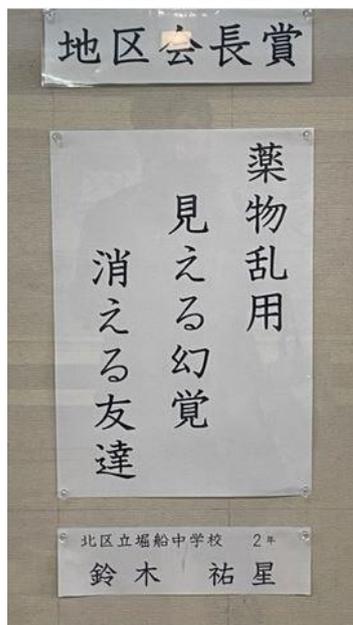
先日のアイデア工夫展、英語スピーチコンテスト、比べて読もう新聞コンクールと、全て12校中1位に輝いた生徒のみなさんの活躍に改めて敬意を表します。本当におめでとうございます。



## 《祝 令和5年度薬物乱用防止ポスター・標語で、2年生の中嶋さんのポスター作品と2年生の鈴木(祐)さんの標語作品がともに地区会長賞を受賞し、王子駅前アートギャラリーに展示されました》

令和5年度薬物乱用防止ポスター・標語で、2年生の中嶋さんのポスター作品と、同じく2年生の鈴木(祐)さんの標語作品が、ともに地区会長賞を受賞しました。2人の作品は、12月6日(水)～19日(火)まで、王子カルチャーロード・ギャラリー(王子駅付近)に展示されました。

中嶋さん、鈴木(祐)さんの受賞した地区会長賞は、ポスター1,042点、標語1,664点という応募総数の中で、わずかに4～6点にのみ授与される最高賞にあたります。とてもすごいことです。本当におめでとうございます。



## 《祝 東京都児童生徒発明くふう展で、2年生の石川さんが優秀賞、2年生高澤さんが入選。それぞれ素晴らしい賞を受賞しました。本当におめでとうございます》

東京都児童生徒発明くふう展で、2年生の石川さんの「シャトルホイホイマシン」が優秀賞、2年生高澤さんの「学習ボード」が入選と、それぞれ素晴らしい賞を受賞しました。本当におめでとうございます。お二人の作品は、12月6日(水)～10日(日)まで、港区みなと科学館で行われた第66回東京都児童生徒発明くふう展(展覧会)で展示されていました。



### 《3組の生徒のみなさんによる手作り作品のバザーを行いました》

11月18日(土)の土曜授業の際に、3組のみなさんが丹精込めて作り上げた作品のバザーを実施しました。保護者・教職員向けの営業を一階中央玄関で行い、生徒販売は注文方式で行いました。

なお、作品は全て完売しました(3組バザー商品総数は、箸置き17、トレイ21、名刺入れ20、ペン立て小15、ペン立て大18、しおり50、ピーズ37の合計178作品)。

そして11月30日(木)には、校長室にて、売上金合計7,190円を3年生の石原さんから小林PTA会長にお渡しいたしました。このお金は、PTAから生徒たちのために還元してもらう予定です。石原さんは、3組代表として小林PTA会長に礼儀正しくしっかりとお話しをしていて、とても立派でした。小林PTA会長からは、会長さんお手製の心のこもった預かり証をいただきました。本当にありがとうございました。



### 《第42回北区立特別支援学級7校合同スポーツ大会 3組のみなさん大活躍でした》

12月6日(木)、第42回北区立特別支援学級7校合同スポーツ大会が滝野川体育館にて開催され、3組のみなさんが大活躍しました。

3組のみなさんは、本校のバレーボール部と練習をしたり、大会に向けて浮間中に出向いて合同練習をしたりと、この日に向けて一生懸命頑張ってきました。当日は、日頃の努力の成果が十分に発揮された試合内容でした。みなさん本当に素晴らしかったです。

**祝 村田さん、二宮さんがMVP賞を受賞しました。おめでとうございます!**



### 《栄町親和会会員感謝デー ボランティア活動、20名のみなさんが頑張ってくれました》

12月3日(日)の9時30分から、栄町ふれあい公園で栄町親和会会員感謝デーが行われました。堀船中からボランティア活動に参加してくれた20名のみなさんが、8時30分前からテーブルや椅子運びをして、会場づくりのお手伝いをしてくれました。9時30分からはそれぞれ、新鮮野菜、お花販売、餅つき体験、お米・豚汁交換所などのコーナーで、地域のたくさんのお客さんのおもてなしをしました。本当にお疲れ様でした。栄町町会の皆様におかれましては、生徒が地域の皆さまや東洋大学学生ボランティアのみなさんと触れ合える楽しい時間を作ってくださいましたことを、改めて感謝申し上げます。



### 《祝 北区ジュニアバドミントン選手権大会 堀船中優勝・3位入賞 おめでとうございます》

12月3日(日)の9時から、赤羽体育館で北区ジュニアバドミントン選手権大会が開催されました。堀船中は、女子1部で2年生の石川さん、小川(璃)さんペアが見事、優勝。男子2部で1年生の上浦さん、西丸さんペアが優勝。女子2部で1年生の阿部さん、内海さんペアが優勝、1年生池邊さん、桂川さんペアが第3位という素晴らしい成績をおさめました。本当におめでとうございます。



### 《祝 2023日本選手権(JAPAN CUP)トワリング団体部門ドリルダンスで2年生寺嶋さん・高橋(海)さんが出場し、見事に優勝に輝きました。本当におめでとうございます》

12月9~10日(日)に、東京体育館メインアリーナで行われた2023日本選手権(JAPAN CUP)トワリング団体部門ドリルダンスで、2年生寺嶋さん・高橋(海)さんが出場しました。結果は、見事に優勝。全国1位に輝きました。本当におめでとうございます。日々の猛練習が、普通の人には絶対真似ができないスペシャルな演技に繋がっていると思いました。これからも頑張ってください。

## 《2年生 EC、岩井学園に行ってきました》

2年生は、12月5日（火）から7日（木）まで、2泊3日のEC（イングリッシュ・キャンプ）として岩井学園に行ってきました。留学生とふれ合い、共に生活体験や自然体験を重ねることで、楽しみながら異文化理解を深めつつ、国際化に対応する実践的なコミュニケーション能力を身につけることができました。

2年生のみなさんは、マナーも大変よく、時間を守ってしっかりと集団行動を行えました。何事にも積極的に取り組むことができる2年生は、やはりしっかりしているなあと改めて感心しました。岩井での経験を活かして、英語のコミュニケーション能力をさらに高めていってください。



## 《3組校外学習 鎌倉に行ってきました》

12月15日（金）、3組のみなさんは、校外学習として鎌倉に行ってきました。

行程は、王子駅南口ロータリー7時30分集合～王子駅～赤羽駅～大船駅～鎌倉駅～江ノ電～長谷駅～高德院（鎌倉大仏）～長谷寺～長谷駅～江ノ電～鎌倉駅～小町通りでお土産タイム～昼食～鶴岡八幡宮～銭洗弁財天～佐助稲荷～鎌倉駅～赤羽駅～王子駅等 というものでした。

電車の遅延があり、小雨が降る中ではありましたが、みなさんよく頑張って無事に鎌倉遠足を終えることができました。3組のみなさんのマナーがとても良く、仲良く楽しく行動ができました。



## 津田梅子の生き方（特別編）～年譜～

西暦（年号）	年齢	津田梅子のあゆみ等	社会の動き
1864（元治元）年	0	陽暦12月31日、江戸牛込南御徒町に生まれる。父・仙、母・初子。	
1867（慶応3）年	3	父・仙渡米。	大政奉還。12月、王政復古の大号令。
1871（明治4）年	7	陽暦12月、開拓使派遣の5人の少女、岩倉使節団に伴われてアメリカ号で横浜を出発。	廃藩置県。文部省設立。
1872（明治5）年	8	1月、アメリカサンフランシスコ到着。11月、梅子、ランマン家に寄宿し、スティープソン・セミナリー（小学校）に入学。	鉄道開通。
1873（明治6）年	9	梅子、キリスト教の洗礼を願い出て、ペンシルベニア州オールドスウィーンズで受洗。仙と初子、教会に通いキリスト教を学び始める。	2月、キリスト教禁止令が撤廃。9月、岩倉使節団、帰国。森有礼ら、明六社設立。翌年、『明六雑誌』発刊。
1875（明治8）年	11	仙と初子、洗礼を受ける。	2月 華族勉学所（のちの華族学校）設立。8月、女子師範学校生徒募集。スミス大学、ウェルズリー大学開学。
1876（明治9）年	12	梅子、捨松、繁子、ランマン夫妻とともにアメリカ独立100周年記念のフィラデルフィア万国博覧会へ。	帯刀禁止令。
1878（明治11）年	14	梅子、スティープソン・セミナリーを卒業後、ワシントンのアーチャー・インスティテュートに入学。捨松、繁子はヴァッサー大学に入学。	
1881（明治14）年	17	開拓使より帰国命令。梅子、捨松1年の滞在延期を申請。10月、永井繁子帰国。	下田歌子 桃天女塾創設。
1882（明治15）年	18	6月、アーチャー・インスティテュート卒業。10月、ヴァッサー大学を卒業した捨松と帰国。12月、繁子、瓜生外吉と結婚。	
1883（明治16）年	19	梅子、海岸女学校で教壇に立つ。11月、捨松、大山巖と結婚。12月、梅子、伊藤博文邸に招かれ、家庭教師兼通訳として働く。	
1884（明治17）年	20	梅子、桃天女塾で教え始める。6月、伊藤家から自宅に戻る。	
1885（明治18）年	21	9月、梅子、華族女学校教授補に就任。下田歌子は学監。	9月、明治女学校創立。内閣制度成立。伊藤博文総理大臣、森有礼文部大臣。女子師範学校、東京師範学校の女子部となる。プリンマー大学創立。
1886（明治19）年	22	11月、梅子、華族女学校教授に昇格。	帝国大学令交付。その後小学校令・中学校令、師範学校令公布。
1888（明治21）年	24	6月、華族女学校教員としてアリス・ベーコン来日。	
1889（明治22）年	25	9月、梅子、プリンマー大学へ入学。生物学を修める。盟友、アナ・ハーツホンと出会う。アリス帰米。	大日本帝国憲法発布。森有礼、暗殺。ハーナード大学創立。
1890（明治23）年	26	夏、梅子、アリス・ベーコン宅に滞在し、『Japanese girls and woman』の執筆を助ける。	教育勅語発布。第1回帝国議会召集。東京高等師範学校女子部は独立し、女子高等師範学校となる。
1891（明治24）年	27	1月、オスウィーゴ師範学校で教授法を学ぶ。2月、アリス・ベーコンの著作出版。梅子、メアリ・モリスに相談し、「日本女性米国奨学金」委員会を設立。募金活動を展開。プリンマー大学にて、モーガン博士とカエルの共同研究を行う。	大山巖、陸軍大将に。
1892（明治25）年	28	6月、プリンマー大学専科修了。8,000ドルの奨学金募金、目標を達成。8月、帰国。9月、華族女学校に復職。	
1893（明治26）年	29	10月、アナ・ハーツホン、来日し、梅子と再会。	マウントホリヨーク、大学に昇格。
1894（明治27）年	30	モーガン教授との共同研究が科学誌に発表される。	日本、清国に宣戦布告。M.ケアリ・トマス、プリンマー大学学長に就任（1922年まで）。
1895（明治28）年	31	3月、チャールズ・ランマン没。10月、アナ・ハーツホン、2度目の来日。梅子、海外の新聞に『Japanese Womana and the War』を発表。	日清講話条約調印。
1897（明治30）年	33	梅子、海外雑誌に『The Future of Japanese Woman』を発表。	
1894（明治31）年	34	5月、女子高等師範学校教授兼任となる。6月、万国婦人クラブ連合大会に日本代表として参加のため渡米。テンパーでの同大会で講演。8月、ヘレン・ケラーに面会。その後、イギリスの指導的女性らに招待されイギリス視察の旅へ。ロンドン観光、ケンブリッジ大学を視察。ヨーク大主教を訪ねる。	
1899（明治32）年	35	1月、オックスフォード大学セント・ヒルダズ・ホールに1学期滞在し、文学、倫理学、歴史学を聴講。3月、フローレンス・ナイチンゲールを訪ねる。7月、アメリカへ出発。アデライン・ランマン、アナ・アリスなどに会う。その後、帰国。8月、皇后に視察旅行を報告。12月、高等官五等、年俸800円となる。	
1900（明治33）年	36	1月、従六位に叙せられる。4月、アリス・ベーコン来日。7月、梅子、華族女学校・女子高等師範学校を辞任。私立学校令により女子英学塾の設立認可される。9月、東京市麹町区一番町の校舎に10名の生徒を迎えて開校式、授業開始。	
1901（明治34）年	37	4月、麹町区元園町にあった旧公爵邸を購入、移転。11月、「英学新報」創刊。	成瀬仁蔵、日本女子大学創立。
1902（明治35）年	38	4月、アリス・ベーコン帰米。5月、アナ・ハーツホン、来日し塾で教える。7月、麹町区五番町にあった女学校跡地を購入。	日英同盟締結。
1903（明治36）年	39	2月、五番町の新校舎に移転。4月、第1回卒業式。年末に専門学校認可の申請。	3月、専門学校令。
1904（明治37）年	40	3月専門学校として認可される。5月、アリス・ベーコン来日。5月、英語科教員無試験検定の申請。9月、社団法人英学塾設立認可。	対露、宣戦布告。
1905（明治38）年	41	6月、大山邸で女子英学塾同窓会発会式、捨松初代会長となる。9月、英語科教員無試験検定扱いを受ける。11月、梅子、東京YMCA初代会長に選出される。	ポーツマス講話条約調印。東京YMCA発会式。
1907（明治40）年	43	8月からぜんそくの病氣療養と視察のため、1年間の休暇をとる。ハワイサンフランシスコフィラデルフィアワシントンへ。9月、ホワイトハウスに招かれ、ルーズベルト大統領と会見。イタリア経由で帰国（12月）。	
1908（明治41）年	44	4月、父・仙没。繁子、女子英学塾社員となる。	奈良女子高等師範学校創立。
1909（明治42）年	45	8月、母・初子没。	伊藤博文、暗殺される。
1910（明治43）年	46	5月、新校舎ヘンリー・ウッズ・ホール落成。	6月、大逆事件、8月、韓国併合条約成立。
1911（明治44）年	47	3月、塾創立10周年記念式典。	「青踏」創刊。
1913（大正2）年	49	5月、世界キリスト教学生大会のため渡米。秋、帰国。	
1914（大正3）年	50	2月、アデライン・ランマン没。	日本、ドイツへ宣戦布告。第一次世界大戦参戦。
1915（大正4）年	51	7月、M・ケアリ・トマス来日、塾で講演。11月、勲六等に叙せられ、宝冠章を受ける。	米価暴落。
1916（大正5）年	52	10月、梅子、捨松、繁子の3人、上田貞子と再会。	大山巖没、国葬に。
1917（大正6）年	53	5月～11月、糖尿病を発病、入院を繰り返す。	ロシア革命。
1918（大正7）年	54	5月 アリス・ベーコン没。	東京女子大学創立。新渡戸稲造校長、安井てつ学監になる。8月、米騒動・シベリア出兵。第一次世界大戦終結。大学令により、公立・私立の大学を認可。
1919（大正8）年	55	1月、梅子、辞意表明。2月、辻マツ、塾長代理となる。2月、大山捨松没。2月、梅子、脳出血で倒れる。その後、入院を繰り返す。	
1920（大正9）年	56	4月、アナ・ハーツホン、藍綬褒章を受ける。	国際連盟発足。慶應義塾大学、早稲田大学、大学令により設立を認可される。
1923（大正12）年	59	9月、関東大震災により五番町校舎全焼。アナ・ハーツホン、塾復興の資金募集のため渡米。	関東大震災。
1925（大正14）年	61	3月、辻マツ、塾長代理を辞任、後任に星野あいが就任。	治安維持法発布。
1926（大正15）年	62	11月、アナ・ハーツホン、募金行脚を終え、日本へ戻る。	大正天皇没、昭和と改元。
1928（昭和3）年	64	11月、勲五等に叙せられ、瑞宝章を受ける。11月、瓜生繁子没。	初の衆議院議員選挙。
1929（昭和4）年	65	1月、弟純の四男、真を養子とする。5月、塾を訪問。最後の訪問となる。8月16日逝去。青山墓地に埋葬される。星野あい、塾長となる。	世界大恐慌。河井道、恵泉女学園創立。
1932（昭和7）年		5月、小平新校舎（現校舎）落成式。	五・一五事件。
1933（昭和8）年		7月、女子英学塾を津田英学塾と改称	日本、国際連盟脱退通告（発効、1935年）。